

【評価基準表】

参加者：

区分	審査項目	評価内容	配点	評価内容	点数
1. 業務実績 【参加資格審査(一次審査)】			小計 5 点		
	(1)参加者の業務実績	過去10年間(平成27年4月1日以降)に完了した本業務と同種の業務実績があるか。	5	A:5件以上 5点 B:4件 4点 C:3件 3点 D:2件 2点 E:1件 1点	-
2. 企画提案 【企画提案審査(二次審査)】			小計 105 点		
	(1)責任者等の履行実績	統括責任者及び業務責任者等の経験数	10	A:非常に優れている B:優れている C:普通である D:劣っている E:非常に劣っている	10点 8点 6点 4点 2点
(2)業務の実施方針・実施フロー・実施工程	業務理解	業務目的、条件、内容等の理解度が高く、業務実施上の配慮事項に対して的確に把握されているか。	10	A:非常に優れている B:優れている C:普通である D:劣っている E:非常に劣っている	10点 8点 6点 4点 2点
	工程管理	業務実施フローや工程表の妥当性が高いか。	10	A:非常に優れている B:優れている C:普通である D:劣っている E:非常に劣っている	10点 8点 6点 4点 2点
(3)業務実施体制	実施体制	配置技術者等の経験、資格、人数等の業務を遂行する上での確な体制が確保されているか。	10	A:非常に優れている B:優れている C:普通である D:劣っている E:非常に劣っている	10点 8点 6点 4点 2点
(4)移転マネジメント	的確性	搬入搬出先の施設の特性や移動距離、職員の業務等に配慮した移転マネジメントとなっており、確実な業務遂行ができるか。	10	A:非常に優れている B:優れている C:普通である D:劣っている E:非常に劣っている	10点 8点 6点 4点 2点
	同調性	多くの関連事業者等との現場調整手法に配慮がされており、移転業務全般においてトラブルなく遂行できると判断できるか。	10	A:非常に優れている B:優れている C:普通である D:劣っている E:非常に劣っている	10点 8点 6点 4点 2点
(5)本業務の課題認識及びその解決策	課題認識	本業務の実施にあたり、課題認識が的確にされているか。	10	A:非常に優れている B:優れている C:普通である D:劣っている E:非常に劣っている	10点 8点 6点 4点 2点
	課題解決力	本業務の課題にあたり、取り組むべき業務内容が明確になっており実現可能と判断されるか。	10	A:非常に優れている B:優れている C:普通である D:劣っている E:非常に劣っている	10点 8点 6点 4点 2点
(6)見積価格		見積価格を評価する。	25	見積価格順位 ※見積価格が一番安い業者が25点とし、以下右の順に配点する。	25点 15点 5点 以下 0点
			計 110 点		

※配点に係数をかけて算出された数値は、小数点第1位を四捨五入する。